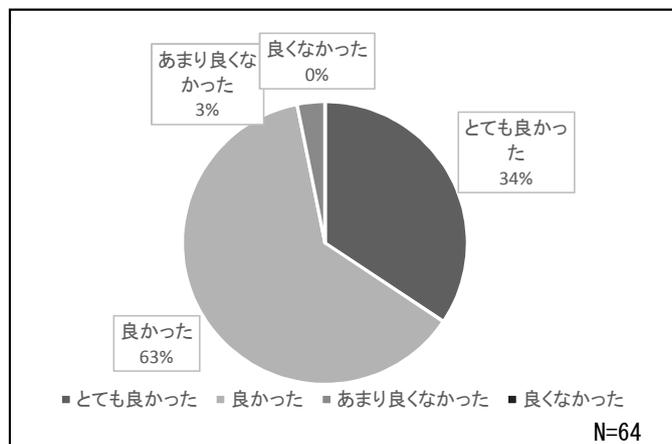


【企業・団体・NPO等】

平成28年度「しが学校支援メニューフェア」に関するアンケート集計結果

■期 日：平成28年7月29日（金） ■会 場：ピアザ淡海
■対 象：ブース出店企業・団体・NPO等 [64名より回答]

Q 1 今回の「しが学校支援メニューフェア」はいかがでしたか。



理由等自由記述欄より

■以下、アンケートの記述欄から抜粋して紹介します。
■記述内容により、いくつかのカテゴリーに分けてあります。■企業・団体・NPO等の方を以下【支援者】と

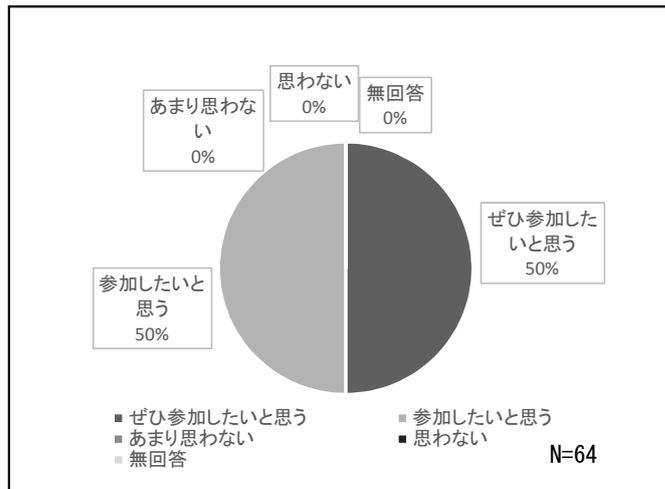
● 【学校の教員との相互理解について】

- ・ とても貴重な機会であった。ありがたい出会いに感謝している。
- ・ 今年も多くの先生とコミュニケーションをとれる機会となり、とてもよかった。
- ・ 直接先生方とお話し、要望等をうかがうことができ、今後の参考とさせていただきたい。
- ・ 学校関係者と直接話ができ、学校側のニーズをうかがえたのは、今後に生かせると感じた。
- ・ このような場以外では、学校とのつながりをつくるのは難しいように思う。
- ・ 学校教育現場の方と直接やりとりができる機会はとても貴重であると考え、可能であれば、対象者をより拡大してもらえるとありがたい。
- ・ 学校関係者が何を求めているのか知ることができた。

● 【周知・PRについて】

- ・ 学校の先生と普段話すことがないので、当方の仕事を説明できる機会ができよかった。
- ・ 多くの学校関係者の方々に興味を持っていただいた。
- ・ ここ数年出展させていただき、皆様にある程度知ってもらえ、今後の出前授業につながりそうだ。
- ・ まだ活用いただいていない学校に対して、アピールすることができたのはよかったと思う。
- ・ 大勢の先生方に見ていただき、「これは素晴らしい。こんなテーマを学校で扱ったら子どもは喜び、感動するだろう。」と感想を述べられた。
- ・ 毎年参加しているが、求められる要求が変化してきている。

Q 2 学校の教員との相互理解を深めるために、今回のような機会があれば、次回も参加したいと思われませんか。



理由等自由記述欄より

● 【広報、PR、普及啓発の場として】

- ・ 出前授業を行いたい。学校を対象としたフェアであるので、情報提供を行うのにとってもよい機会であると思う。是非また来年も参加させていただきたい。
- ・ もっと様々に意見交換等してみたいと思うので参加したい。
- ・ 参考になることも多く、とても勉強になるので参加したい
- ・ 取組事業をアピールできるよい機会なので参加したい。
- ・ 是非来年も協力させていただけると幸いだ。
- ・ まだまだ活用いただいていない学校にアピールする機会が必要なため参加したい。
- ・ 我々の活動を御存知ない先生方が多くいるため、知っていただく機会になるので参加したい。

● 【学校の要望を理解する機会として】

- ・ 我々が提供するプログラムは結局教員がそれを使うかどうかを決定するため、教員とのコミュニケーションが不可欠なので参加したい。
- ・ 学校の先生方とのつながりを大切にしたいので参加したい。
- ・ 相互理解を深めさせていただくために、機会があれば参加させていただきたい。
- ・ 学校の先生は外に出る機会が少ないだろうから、教員以外と触れ合うことは必要ではないか。
- ・ なかなか学校の先生方と交流できる場が少なく、貴重な機会である。

Q 3 その他、お気づきの点等ございましたら、お聞かせください。

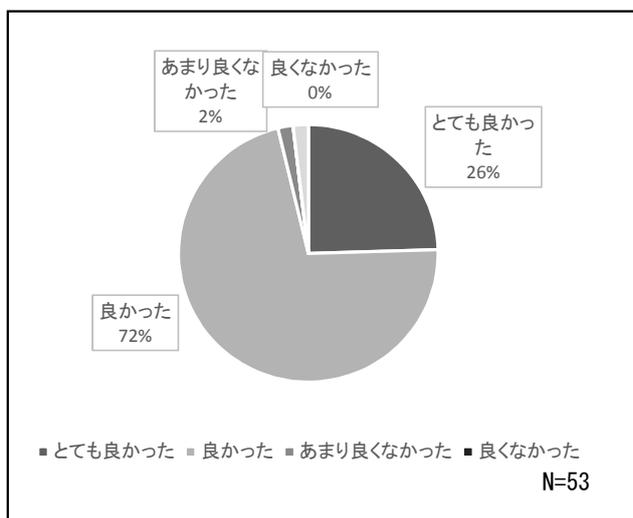
- ・ 他の団体の活動も知ることができよかった。
- ・ 先生とはもちろん、出展者どうしのコミュニケーションもとれるよい機会だと思う。
- ・ もっと多くの参加者がいれば、さらによいと思う。

【企業・団体・NPO等】

平成28年度「情報交換会（実践報告および意見交流）」に関するアンケート集計結果

■期 日：平成28年7月29日（金） ■会 場：ピアザ淡海
■対 象：ブース出店企業・団体・NPO等 [53名より回答]

Q 1 今回の情報交換会（実践報告および意見交流）はいかがでしたか。



理由等自由記述欄より

● 【良かった】理由として

- ・ 具体的でわかりやすい実践報告は、非常に参考になった。
- ・ 実践報告とその講評も、とても参考になった。
- ・ 先生方の反応もよく、活動が浸透してきていることが感じられた。
- ・ あまり興味をお持ちでなかった先生方と意見交流の場でお話することができ、結果的に興味を持っていただくことができた。
- ・ 疑問や質問を直接先生方に聞けたり、ブースにきていただけなかった方と話せたりしたのがよかった。
- ・ これまで子どもに気が向きすぎていたが、先生とのやりとりが学習を深める上でとても大切だと思った。
- ・ 将来ある子どもたちの能力を引き出すきっかけをつくることの大切さを再認識した。
- ・ 学校や各企業・団体が連携して子どもたちの将来の進路の幅を広げてあげることが、日本の将来のためになることを改めて理解できた。
- ・ 学校支援団体として手応えもあり、他の支援団体の情報も得られた。
- ・ 学校側の悩みや置かれている現状がわかり、支援のことを考えていく中でよいヒントになった。
- ・ 例えば打合せ時間の捻出など、具体的に活用の難しさも生の声で聞かせてもらうことができた。

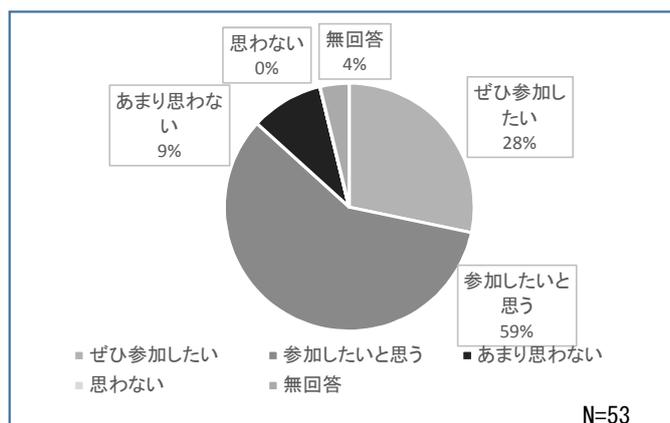
● 提案等

- ・ 実践報告について、質疑応答があってもよかった。
- ・ 単発で支援メニューを活用するのではなく、一連の学習過程での位置付けや、どのような効果を狙ったのかが具体的にわかると、メニューの内容を考えやすいと思った。
- ・ 学校と特定の支援者だけの対応だけでなく、他の支援者との協力体制で取り組めばもっと強力な支援ができるのではないかと思った。

Q 2 次回の「情報交換会」の持ち方等について希望等ございましたら、お聞かせください。

- ・ 今後も大学教授等に講話をしていただきたい。
- ・ 今回と同様、実践されたよい事例が聞きたい。また苦勞した点や工夫された点なども聞けるとありがたい。
- ・ 学校の先生のみでなく、支援者どうしで情報交換できる時間があればよいと思った。
- ・ 今回校種が一つのみだったので、複数あった方が学校の実情がわかったように思う。

Q 3 今回のような機会があれば、また、参加したいと思えますか。



理由等自由記述欄より

- ・ 我々の取組を知っていただき、アピールできる機会になり、他企業の実績等を聞くことができる。学校現場や担任の先生方の思い、子どもたちへの教育向上の取組が理解できるので参加したい。
- ・ とにかく様々な情報を得られ、普段は会えない学校現場のスタッフと交流できる機会なので、是非今後も参加したい。
- ・ 支援メニューについて、先生方の本音が聞けてよかったので、また参加したい。
- ・ もっと現場の生の声を聞いて支援メニューの中身を充実させていきたいので参加したい。
- ・ 継続して参加することで、情報を入手したい。
- ・ まだまだ支援メニューを活用いただける学校があるように思うので、アピールしていきたい。
- ・ 実践報告等を聞いていろいろな気づきがあったので、参加したい。

【しが学校支援センターより】

支援者の「しが学校支援メニューフェア」に対する満足度は非常に高かった。また、教員の満足度も高かった。教員、支援者の双方が、「しが学校支援メニューフェア」を直接意見交流できる貴重な機会と捉え、高い意識を持って参加したことが満足度につながったと考える。

今年度は、大会議室の他、比較的広い中会議室をブース展示会場として設定し、ブース配置にやや余裕を持たせた。また、教員がブース見学をする際、一部の会場に集中することを避けるため、校種別にローテーションを組んで巡回していただくよう伝えた。

情報交換会は実践報告および意見交流の形式で、約300名を対象にピアザホールで実施した。その内容について「とても良かった」「良かった」を合わせれば96%であった。実践報告や講評も大変参考になり、意見交流では学校の現状がわかり支援する上でのヒントになった等の意見が多かった。

「しが学校支援メニューフェア」は、今回で10年目の節目を迎えた。来年度は、また新たな受講者による研修となる。1年に1度、支援者と教員が直接意見交換できる場としての「しが学校支援メニューフェア」や「情報交換会」の持ち方について検討していく必要がある。